

東海地区レベル向上活動

「交通安全講習会」及び「もっといいクルマづくり試乗会」を開催 ～トヨタ交通安全センター「モビリティ」～

協豊会東海地区は7～8月にかけて世界文化遺産「富士山」の麓、富士スピードウェイ内にあるトヨタ交通安全センター「モビリティ」において、東海地区のレベル向上活動として「交通安全講習会」と「もっといいクルマづくり試乗会」を開催した。

「モビリティ」での「交通安全講習会」は昨年、東海地区幹事・総務委員が参加し好評であったのを受け、東海地区会員会社に参加を募ったところ、約100名もの各社代表者などの応募をいただき、7月31日（木）を皮切りに、8月19日（火）、20日（水）、21日（木）、29日（金）と都合5回にわたって開催し、暑い時季にもかかわらず参加者は高い関心をもって講習会に臨んだ。

講習は、午前中は「交通安全死傷者ゼロ」を究極の目標として業務展開している「モビリティ」のチーフ・インストラクターによる講義を行い、その後車両死角確認から始まり、慣らし運転を実施した。昼食休憩をはさみ、午後より超高速からのフルブレーキ回避操作とその際のABS（Antilock Brake System・・・タイヤをロックさせない装置）の働きの確認、また雪道を想定した低ミュー路面の走行ではABSに加え、VSC（Vehicle Stability Control・・・横滑り防止装置）とTRC（TRaction Control・・・タイヤ空転防止装置）の働きにより車両の動きが制御されることなどを体感し、改めて最新安全装置の素晴らしさに感嘆の声が上がった。

また今年度は、トヨタ自動車社会貢献部殿のご配慮により、「もっといいクルマづくり」の一環としてポルシェ・ベンツ・BMWなどを含めた国内外の魅力ある車両の乗り比べ試乗会を実施し、実際にモビリティの走行コースを自ら運転して走らせ、各車のエンジン出力や乗り心地、さらに車両づくりのコンセプトや仕様の違いなどを実体感していただいた。

そして、トヨタ自動車国内業務部殿からは、プリウス・プラグインハイブリッド（プリウスPHV）車について詳しい説明をしていただき、その素晴らしい性能やコンセプトに参加者一同感心した。プリウスPHV車についても同じく試乗会での走行により改めてそのスペック以上の良さを実感できた。



交通安全講習会①（スタート風景）



交通安全講習会②（高速フルブレーキ）



プリウスPHV 紹介①



プリウスPHV 紹介②



プリウスPHV 試乗①



プリウスPHV 試乗②



海外車種乗り比べ①



海外車種乗り比べ②